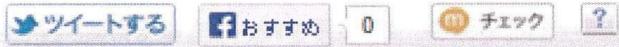


パソコン操作世界大会 和久井さん出場へ



パソコンソフトの操作技術を競う「マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)世界学生大会」に日本代表として出場する見附市在住で新潟ビジネス専門学校2年の和久井康太さん(19)が県庁を訪れ、泉田知事に「全ての機能を把握するのは難しいが、不安のないようござりたい」と抱負を述べた。

米マイクロソフト社のオフィスソフトを使って、要求された操作が正確にできるかを競う大会で、和久井さんは国内約4万5000人の中から説明用資料作成ソフトの代表に選ばれた。

ネットビジネスでの起業を目指しているという和久井さん。知事室で模擬試験を手早くこなして見せると、あまりの手際の良さに、知事が「今、解いたんですか」と驚く一幕もあった。

世界大会は31日に米ワシントンで開幕する予定で、現在は1日2~3時間の練習を重ねているという。

(2013年7月28日 読売新聞)

写真の拡大 +



泉田知事(右)の目の前でパソコンを操作する和久井さん(知事室で)